

# 頑張るあなたに、キラキラ輝く毎日を過ごしてほしい

3月21日に(株)TIARAYが運営するエステサロンの3号店となる長良北町店が、住宅街からも長良川観光エリアからもアクセスしやすい平和通り沿いにオープンしました。

本店、昨年1月にオープンした2号店を含めたどの店舗も『日常から離れた空間づくり』『期待に応える結果出し』『極上の接客』を重視し、明日から頑張るパワーをチャージできるよう、サービスを提供しています。

自宅を兼ねた本店にお伺いし、オーナーの松浦未和さんにお話を伺いました。

株式会社TIARAY 代表取締役 **松浦 未和** さん



## 非日常の時間体験を

本店の外観は白い壁に植栽と縦格子と、店名の看板の陰影が映える、上品なたたずまい。設計は、オーナーの松浦未和さん自ら設計ソフトを使用し、模型製作まで行いました。

「製作した模型を建築予定地に実際に置いてみて、光の入り具合を確かめました。ほかにも、近くに流れる川のせせらぎを取り入れられるよう、施術ルームには小窓を設けたり、隅々まで気を配って設計しました」

2号店の西岐阜店は和モダンな雰囲気、入り口を開けた瞬間に非日常に引き込まれるような内装となっています。

「当店ではお客様が日常を忘れてリフレッシュしていただけるよう、落ち着いた空間の演出をしています。異空間に迷い込んだような雰囲気の中、ゆつくりエステティックを楽しんでいただけます」

TIARAYではまず、施術は綿密なカウンセリングから始まります。顧客それぞれの悩みを解決するため、そして大切な時間を有意義に過ごしてもらうための接客の工夫です。



## 世の中からストレスを無くしたい

『ストレス社会』と言われるようになって久しいですが、近年は新型コロナウイルスの影響でさらに溜め込むようになっており、大きな課題となっています。松浦さんは、世の中からストレスを無くしたい、との思いで、サロンを運営しています。

「ストレスを軽減するという点において、エステはすごく力になれると思っています。手と皮膚が直接触れ合うマッサージをするのは、エステしかありません。オイルをつけて、皮膚と皮膚が触れ合った状態で、1秒間に5センチメートルの速度でマッサージをすると、オキシトシンという物質が脳内に出てきます。この物質は幸せホルモンとも言われ、人を慈しむような気分を誘発させ、ストレスの緩和効果があると、科学的にもわかっています」

サロンを始めてから大学で人間の生理解剖学や心理学、歴史を学んだ松浦さん。論文もストレスについて書きました。

「気持ちよくリラクゼーション、ストレス軽減し、さらに綺麗になれるという、エステでしかできないサービスを、提供したいと思っています。そのため、手の力、ハンド技術を用いた施術にこだわるのは、これからも変わらないと思います」

## 磨き上げてきたハンド技術

数多く用意されているサービスのメインとなっているのは、小顔を目的としたフェイシャル

エステです。中でも、TIARAYの特色のひとつとも言えるのが、美筋形成リフトアップ®の存在です。オールハンドで施術するこのメニューは、国内のエステティシャンだけでなく海外からも、松浦さんのもとへ学びに来る技術です。松浦さんは全国に2人しかいない服部式美筋形成®認定講師です。松浦さんが技術を教わった服部恵先生はグラミー賞でアーティストの方に施術したり、某大手通信会社のCMに出演したりと、日本トップエステティシャンとして活躍されている方です。

「現代では長時間のスマホ使用やデスクワークなど同じ姿勢を長時間とることが多く、スマホ首とも言うように、背中が硬直してしまっている方が多くいらっしゃいます。全身の筋肉や神経はつながっているため、背中の硬直が顔にも悪影響を与えています。背中をほぐすことで首を、首をほぐすことで顔を弛緩させていき、小顔を実現することができます」

磨き上げてきたハンド技術と丁寧な接客が掛け合わせり、松浦さんはエステティックグランプリで200点満点優秀サロンに選出され、また世界最大級といわれる上海美容展示会での技術を披露されています。

## 開業から17年の歩み

高校を卒業した松浦さんは、ご自身も幼い頃から肌の悩みを抱えていました。19歳で大手エステサロンへ入社し美容を学び、自身の使用する化粧品を変えてみたところ、症状が3か月で改善しました。化粧品によって肌が改善する喜びを感じ、同じように悩んでいるお客様の力に

なりたい！と強く思うようになりました。激務でしたが、懸命に働くうちに1000人以上いるエステティシャンの中で、全国売上トップになりました。

その後、2005年にオールハンドのエステサロンを開業しました。

「出張エステから始めましたが、まったく準備せず開業したので、とても苦労しました。施術用にキャンプの長椅子を担いでお客様のお宅を訪問し、呼び鈴を鳴らすスタイルで営業していたのですが、売上が全く立たず、相談する先もなく、模索する日々でした。その後、マンションの1室で営業を始め、何度か移転し、2013年に現在の本店を構えました」

開業から一人でサロンの営業してきた松浦さんの転機は、スタッフの雇用だといいます。

「私が言うのはおこがましいのですが、地域に雇用を生み出して貢献したいという思いがありました。お客様に選んでいただけるように培ってきたハンド技術を、次につなげていきたいと思っています。もう一点、ひとりでの営業は気楽なのですが、スタッフがいてくれるおかげで、私自身の頑張る活力の源になっています」

2019年に初めてスタッフを雇用してから毎年雇用を拡大し、2022年1月には2号店をオープン、同年9月に法人化され、今では5名のスタッフを抱えています。

## 叶えたい夢

今後の運営方針についてお伺いしました。

「本店は完全個室の隠れ家的なラグジュアリーサロン、西岐阜店はプライダルメイン、そして長

良北町店はアンチエイジングをメインとして、それぞれの店舗を専門店化したいと考えています。ターゲットを絞り、強みを明確にすることで、お客様にも来ていただきやすい店舗づくりを目指します。さらに、スタッフの教育という点でも効率化が図れます。特化することで、お客様にもより満足いただける環境とし、結果を出すことができると思っています」

さらに、エステだけでなく新たな業態への挑戦も検討しています。

「これまでは女性を対象に、ストレスをなるべく軽減できるよう頑張ってきましたが、今後は社会で働く男性にも利用していただける、パワースポットのような場所を作りたいです。お仕事中に30分でも時間があれば疲れが取れるような体験が提供できればいいと思います。リモート会議をしながら足湯に浸かれるなど、まだアイデア段階ですが、いつか実現したいと思っています」

ストレスを無くしたいという『癒し』をテーマに事業を推進する松浦さんの、今後の事業展開から目が離せません。

